

北のビーナスタイムズ

令和5年

8

月号

No.115

昨年に引き続き、北のビーナス路まつりが開催されました！

詳細は2ページをご覧ください。

～表紙写真は路キャッチの様子～



運動会



▲6月17日(土) 音別小学校



▲7月1日(土) 音別認定こども園



▲7月9日(日) 音別中学校

北のビーナス路まつりが開催されました！

6月18日(日)に北のビーナス路まつりが開催されました。

天候にも恵まれ、過去最多の来場者数となった昨年をさらに上回る、約4,000の方が来場されました。

生路の即売会は、開会前から長蛇の列となり、用意されていた「ふき汁」「ふきめし」「しいかつバーガー」などは完売となりました。

また、「フキフキチャンピオン」をはじめとする、ステージイベントは大盛況であり、多くの方が楽しまれています。



▲生路の即売会の様子

音別町コミュニティセンターにエゾヤマザクラを植樹しました！

釧路市植樹祭(音別地区)が開催できなかったことから、6月5日(月)に育樹事業として音別町コミュニティセンターの敷地内にエゾヤマザクラ10本を植樹しました。

問合せ先 釧路市音別町緑化推進委員会(音別建設課内)



▲6月5日(月)音別町コミュニティセンター敷地内

緑の募金運動へのご協力ありがとうございました。

令和5年度、緑の募金運動を実施し皆様にご協力をいただいた結果、音別地区全体で138,492円の募金が集まりました。

また、6月12日(月)には、音別中学校生徒会の皆さんが音別町行政センターへ来庁し、中学校で集められた募金を釧路市音別町緑化推進委員会の成田俊英会長へ手渡されました。

この募金は、緑化事業推進のために役立てられます。

問合せ先 釧路市音別町緑化推進委員会(音別建設課内)



▲6月12日(月)音別町行政センター

ひまわりの絆プロジェクト

釧路警察署が取り組む「ひまわりの絆プロジェクト」の一環として、5月31日(水)に音別認定こども園・音別小学校のみんながひまわりの種を植えました。



▲音別認定こども園



▲音別小学校

ひまわりの絆プロジェクトとは・・・

ひまわりの絆プロジェクトは、2011年(平成23年)に京都府内で発生した交通事故により死亡した当時4歳の男の子が生前大切に育てていたひまわりの種を京都府警亀岡警察署の署員が遺族から引き継ぎ、同署花壇に植えたことから始まりました。



地域おこし協力隊着任のあいさつ

よろしくお願ひします

音別町に新たに地域おこし協力隊の方が2名着任されましたので、ご紹介いたします。
これからよろしくお願ひいたします！



地域おこし協力隊 甘利 貴洋

39歳。横浜市出身。
2023年6月1日から、音別町の魅力を発信する地域おこし協力隊として着任。空き家対策やドローンを活用した地域振興を目指しています。

私は、音別地域の魅力発信や空き家の活用などを目標として、6月より地域おこし協力隊に着任いたしました。

着任から短い期間ではありますが、これまでボランティアサポートプログラムや落まつり、富貴紙の書店など、様々なイベントなどを通して、少しずつ学びながら活動の幅を広げております。

音別地域の魅力を伝えて行ける様、邁進してまいります。できることからコツコツと。

何卒よろしくお願ひ申し上げます。



地域おこし協力隊 高橋 野乃花

25歳。八戸市出身。
2023年7月1日から、富貴紙の普及推進をする地域おこし協力隊として着任。歌う事、絵を描く事、自然や植物、動物などが好きです。

私は、富貴紙の普及・推進活動や音別地域の魅力を発信するため、7月に地域おこし協力隊に着任しました。

音別町は、落皮と楮で作る唯一の和紙「富貴紙」をはじめ、美しい景色や自然のある、とても素敵な地域です。これらの魅力を肌で感じながら、しっかりと音別を理解することを第一歩として、まずは音別地域の行事や皆さんとの関わりを大切にしつつ、地域おこしの取り組みを進めていきたいと考えています。

これからどうぞ、よろしくお願ひいたします。



地域おこし協力隊 本間 忍

49歳。釧路市出身。2020年10月1日から、音別地域の観光振興や地場産品を普及推進する地域おこし協力隊として着任。趣味は散歩で、1日1万歩を目標にしています。

音別のイベントと聞いてまっさきに思い浮かぶものは、やはり「落まつり」でしょうか。今年は6月18日に開催されました。

ステージイベントの「フキフキチャンピオン」では、道外、さらには海外からの参加者もいらっしやり、過去最大の来場者数となりました。

音別の落がさらに知られるようになり、うれしい限りです。

私も富貴紙の紙漉き体験にスタッフとして参加し、こちらもお子様からご年配の方まで、多くの方に楽しんでいただきました。

一方、定住に向けた活動としましては、自宅の和紙工房も順調に準備が進んでおり、併設するギャラリー&ショップでは、地域おこし協力隊の活動で知り合った作家さんたちの富貴紙を使用した作品の展示、販売を予定しております。

残りの任期も2か月となりました。最後まで、地域おこし協力隊の活動を続けてまいります。



▲落まつりでの紙漉き体験の様子



▲落キヤッチに出場しました！



▲ギャラリー&ショップの様子





いつまでも元気にいきいきと！ ～一般介護予防事業のご案内～

音別地区のおおむね 65 歳以上のお元気な方を対象とした介護予防教室『元気でいんでない会』『脳力アップ達人教室』を今年度も実施しています。

教室では体と脳を楽しく鍛えられる体操や脳トレをおこなっており、保健師や介護予防サポーターが皆さんと一緒に教室を元気に盛り上げます。

いつまでも住み慣れた音別でいきいきと過ごすために、みんなで一緒に楽しく体力づくりを始めてみませんか？

- ① 元気でいんでない会 ～体操が中心の教室～
※おおむね毎月第1金曜日
 - ② 脳力アップ達人教室 ～脳トレと体操を行う教室～
※おおむね毎月第2金曜日
- 時間：10：30～12：00
○場所：音別町福祉保健センター「ほほえみ」



会場の福祉保健センターまで、送迎バスを利用することもできます。

まずは見学からでも OK です！
詳しくは、下記連絡先までご連絡ください。

□問合先
保健福祉課（福祉保健センターほほえみ内）
☎ 01547-9-5252

発行日
2023.8.1

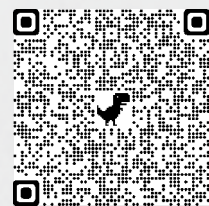
編集・発行
釧路市音別町行政センター
地域振興課 地域振興担当
ogchi-chiiki@city.kushiro.lg.jp
〒088-0192

釧路市音別町中園1丁目134番地
TEL 01547-6-2231
FAX 01547-6-2434
ホームページ
<http://www.city.kushiro.lg.jp/>

音別地域の人口(令和5年6月末現在)

世帯数	935世帯	対前年同月比	-22
人口	1,551人	対前年同月比	-54
男	760人	対前年同月比	-24
女	791人	対前年同月比	-30

音別町行政センター
Facebook
こちらから→



あしがき・・・

地域振興課の野邑(のむら)です！
表紙や記事にもあるとおり、先日、
露まつりを開催いたしました！

今年はコロナウイルスによる制限がなく、天候に恵まれたこともあり、多くの方が来場され、とても盛り上がっております。

私自身、初めてお祭りの運営を行うということで、ワクワクしていたと同時に、不安な気持ちもありましたが、北のビーナス発見隊をはじめ、たくさんの方々のご協力のもと無事に終えることができ、ホッとしています。

来年度以降は、今回の経験を活かし、皆様により楽しんでいただけるよう工夫して参ります！！

話は変わりますが、私が音別に来て4か月弱が経ちました。まだ慣れないことは多いですが、職場の方々も優しく、毎日楽しく過ごしております！これからも頑張ります！